

ショートステイより



ニューバードのショートステイでは施設アクティビティとは別に楽しみの時間を作る取り組みをしています。毎日のカラオケは楽しい歌声と笑顔が溢れ、不定期開催の体操教室で健康作り。時にはおやつレクなどを開催しています。

楽しいレクの様子はユニットの入口に新聞形式で掲示していますのでお立ち寄りの際には是非ご覧いただけたら幸いです。皆様のショートステイのご利用を、心よりお待ちしています(^^♪



ニューバードの日常

家にいるようなくつろぎの場を目指し、家の習慣を継続できる工夫を心掛け、お陰様で17年を迎えることが出来ました。ここではそんなニューバードの普段の飾らない様子をご紹介します♪



体操をしたり、新聞や雑誌を読んでゆっくり過ごしたり、時には手紙を書いてみたり、料理に洗濯など家事をしたり、友人とお茶の時間を楽しむ…。一人ひとりの過ごし方を尊重し、支援しています。



コロナ禍は収束するも未だ燃り続け、ついに私も初の罹患・・・

改めて日頃の体調管理と感染対策の重要性を思い知らされました。

これからも「見えない脅威」との闘いは続きますが、ようやく取り戻した日常を手放さぬよう、職員一人一人がウィルスを”持ち込まない”ための努力を続けながら『前へ』進んでいきます。マスク生活が続き、スタッフの素顔をお見せする機会がないことは残念ですが、仮面の下の笑顔を絶やすことなく、一人一人に寄り添った支援を行っていきます。今後も、ご家族及び関係者の皆様に様々なお願いをするかと思いますが、ご理解・ご協力を願い致します。

施設長 菊池 威人

にっぽっぽ

~ニューバードだより~第四十号

下ニサクラ舞う~

4月上旬のある晴れた日、ニューバード開設当時に植樹したサクラの木が開花していたので、屋上でお花見をしながらモルックを楽しみました。また、施設の真向かいにある光明寺へ散歩に出かけるなど、それぞれ春を満喫しました。新羽には景観を楽しめる場所が数多くあります。「北新羽おさんぽMAP」というガイドマップを地域の皆さんと一緒に作成し、施設でも配布をしています。機会があればご家族様、地域の皆様も「おさんぽMAP」を片手に周辺を散策してみませんか？



3/30（土）開花予想日を基に「みどりの輪きたにっぽ」として準備を進めましたが、結果はサクラ咲かずのお花見となりました。主役不在ではありましたが、当日は天候にも恵まれ、また音楽セラピストをお呼びして30曲近くの懐かし歌謡曲に皆さん気持ちが和やかに♪お花見とは言えないかもしれません、こんな春を感じられるイベントも乙ですね～♪



社会福祉法人 近代老人福祉協会
特別養護老人ホーム ニューバード
〒223-0057 横浜市港北区新羽町2530-4
URL : <http://kindai-rf.or.jp/newbird/>

発行日 2024/5/15

発行責任者 菊池 威人



～地域交流 2024冬/春～



保育園児との交流

毎月 第4水曜日10時～近隣の保育園児達が散歩途中にニューバードへ遊びに来てくれます。子供達が元気にはしゃぐ姿を見ていると自然と入居者様にも笑顔が！！子供の力は無限大ですね～♪



新羽大竹町内会の手作りの会代表の方からお誘いを頂き「つるし雛祭り」に参加しました。写真の通り色鮮やかな色彩はビューティフルの一言です。置かれてる物にはそれぞれ意味があり無病息災や子宝・安産祈願、厄除け等、縁起物一つ一つに作り手の気持ちが込められていました。日本の習わしや、お・も・て・な・しを肌で感じられたそんな1日でした。(3月1日)



開設記念・お餅つき

5月1日は開設記念日、ニューバードは17周年を迎えました。そして、時代が令和に変わりちょうど5年が経過という節目の日でもありました。ご入居者・ご家族・ボランティア・職員、みんなで力を合わせてお餅をつき、出来たてツヤツヤのお餅に舌鼓を打ちました♪ 当施設にとっても令和の5年間はまさに『激動』でした。今後も様々な困難に直面すると思いますが、荒波を乗り越え20周年・30周年に向かって前進していきます。



とくし丸（移動販売）

『今日はお刺身にしようかしら？』『おいしそうな果物ね♪』などなど、
なにやら玄関前の方から賑やかな声が聞こえてきます。
ニューバードでは週2回(火曜日15時・金曜日14時)、スーパーの移動販売がやってきます。(実は新羽
地域ケアプラザのOさんから教えてもらったんです!)
誰でも利用できますので、ご家族の方は面会のついで
に、そして地域の皆様も気軽に足を運んでください。